ZC6-002001～

2012年3月以降

ドアポケットに入れてお使いください

SUBARU

BRZ

クイックユーザーガイド

このクイックユーザーガイドは、運転者ならびに同乗者の方に
BRZ を楽しく安全にお使いいただくためのガイドです。
初めて BRZ に触れられるときにぜひご一読ください。

SUBARU

クイック ユーザーガイドは取扱説明書の抜粋版です。必ず取扱説明書をご一読ください。

運転席まわり

ZC6-002001〜

このクイックユーザーガイドは
基本的な操作説明を中心とした取扱説明書の抜粋版のため
取り扱い時の注意点や詳細な説明は省略しております。
必ず取扱説明書をご一読ください。
ドアポケットなど取り出しやすいところに入れて
お使いください。

★一部グレードのみに装着されている機能・装備ついては ✤マークがついています。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

ZC6-002001～

ドアの施錠・解錠

キーレスアクセスによる解錠・施錠

運転者が
アクセスキーを携帯
してください。

解錠：ブザーが**2回鳴り**、同時に非常点滅灯（ハザードランプ）が**2回点滅**します。

アクセスキーを携帯し、ドアハンドルを握って解錠します。

ドアハンドル裏面のセンサー部に確実にふれてください。

施錠：ブザーが**1回鳴り**、同時に非常点滅灯（ハザードランプ）が**1回点滅**します。

アクセスキーを携帯し、ドアハンドル表面のロックセンサー部（ドアハンドルのくぼみ部）にふれ施錠します。

電波式リモコンドアロックによるドアの施錠・解錠

アクセスキーまたはリモコンキーのボタンを押すと、電波により車から離れたところから、全ドアの施錠・解錠とトランクの解錠ができます。

盗難防止機能

イモビライザー（盗難防止用エンジン始動ロックシステム）

キーに信号発信機が内蔵してあり、あらかじめ登録されたキー以外ではエンジンを始動できません。車両から離れる場合は、車内にキーを残さないでください。

キーナンバープレート

新しいキーをつくるときに必要です。

※キーナンバープレートは車内以外の場所に大切に保管してください。

キーナンバープレート

盗難警報装置

キーレスエントリー（キーレスアクセス機能、電波式リモコンドアロック）以外でドアまたはトランクが開けられたとき、警報が作動し周囲に異常を知らせます。
※初期設定では作動無しになっています。

盗難警報装置を解除・作動を停止するには

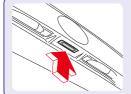
次のいずれかを行ってください。
・キーレスアクセス機能を使ってドアを解錠する
・電波式リモコンドアロックを使ってドアを解錠する
・エンジンを始動する（数秒後に解除、停止します）

★一部グレードのみに装着されている機能・装備ついては ✤マークがついています。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

ドアの施錠・解錠

トランクの解錠

トランクオープナーやキーレスアクセス ＆ プッシュスタート・電波式リモコンドアロック・キーを使って開けることができます。

キーレスアクセス機能で車外から開ける ✤

アクセスキーを携帯し、トランクオープナーリクエストスイッチを押して解錠します。

運転者がアクセスキーを携帯してください。

車内から開ける

車内のトランクオープナースイッチを長押しして、トランクのロックを解除します。

キーで開ける

キーレスアクセス&プッシュスタート装着車以外は、キーでトランクのロックを解除します。

パワーウインドゥ

スイッチでドアガラスを開閉できます。

集中ドアロックスイッチ
全てのドアの施錠・解錠ができます。

運転席ウインドゥスイッチ
開けるとき：スイッチを押す。
閉めるとき：スイッチを引き上げる。
強く操作すると自動で作動します。途中で停止するときは、スイッチを反対側へ操作します。

ロックスイッチ
ロックスイッチを押すと助手席のウインドゥが作動不可になります。

ドア連動ドアガラス開閉機能

ドアを開閉しやすくするために、ドアガラス全閉時はドアの開閉に連動して、ドアガラスが少し開閉します。

ZC6-002001〜

シートの調整

フロントシートの調整

シートのドア側と下部のレバー操作で調整ができます。

リクライニング調整
レバーを引き上げて背当ての角度を調整します。

シート全体の上下調整(運転席のみ)
レバーを引くたびに上がり、押すたびに下がります。

スライド調整
レバーを引き上げてシートを前後に動かします。

ヘッドレストの調整

固定解除ボタン

上下位置の調整

上げるときはそのまま引き上げます。
下げるときは、固定解除ボタンを押しながら操作します。

ヘッドレストの取りはずし

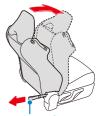
固定解除ボタンを押しながら取りはずします。

リヤシートへの乗り降り

リヤシートへ乗り降りするには、リクライニング調整レバーかストラップを操作します。

乗るとき

リクライニング調整レバー

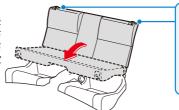
降りるとき

ストラップ

シートベルトガイド

フロント席のシートベルトをガイドに通しておくとシートベルトが引き出しやすくなります。
リヤシートへ乗り降りするときは、シートベルトガイドからシートベルトをはずします。

シートベルトガイド

リヤシート

ボタンを押してロックを解除し、背当てを前方に倒します。ロックが確実に解除されるまで、ボタンを下に押し込んでください。もどすときは、背当てを起こして固定します。

ロック解除ボタン

シートヒーター

スイッチを押すとフロントシートが暖まります。作動中はインジケーターが点灯します。

早く暖めたいとき： 1（暖まったら 2 にしてください。）

保温するとき： 2

停止するとき： スイッチを水平にします。

チルト／テレスコピックステアリング

ハンドル位置を運転しやすいように調整できます。

1 ハンドルを持ち、レバーを下げます。

2 ハンドルを上下・前後に動かし、適切な位置にします。

3 位置が決定したら、レバーを上げてハンドルを固定します。

ドアミラーの調整

エンジンスイッチが「ACC」または「ON」のとき、プッシュエンジンスイッチがアクセサリーモードまたはイグニッション ON モードのとき、ドアミラーの角度調整と格納ができます。

電動リモコンドアミラー

調整するミラーを選ぶ：スイッチを「L」または「R」に回します。

ミラーの位置を調整する：スイッチを上下左右に動かします。

電動格納式ドアミラー

を押してドアミラーを格納します。
もう一度押すともとの位置に戻ります。

イルミネーションコントロールダイヤル

インストルメントパネル照明の明るさを調整できます。

明るくなる：ダイヤルを上方向に回します。

暗くなる　：ダイヤルを下方向に回します。

〈インストルメントパネル照度の減光制御について〉
ダイヤルを上側いっぱいにまわした状態では、車幅灯またはヘッドランプが点灯してもインストルメントパネル照明は減光されません。

ZC6-002001～

ライティングスイッチ／フォグランプスイッチ

ライティングスイッチ

レバーの端をまわすと、次のようにランプが点灯します。

≣D	車幅灯、尾灯、番号表示灯、インストルメントパネルランプ、ヘッドランプが点灯
●	車幅灯、尾灯、番号表示灯、インストルメントパネルランプが点灯
AUTO	ヘッドランプ、車幅灯などを自動点灯・消灯
OFF	消灯

ハイビームにする

1. ヘッドランプ点灯時にハイビームに切りかえます。レバーを元の位置にもどすとロービームに戻ります。
2. レバーを引いているあいだ、ハイビームを点灯します。ヘッドランプが消灯していてもハイビームが点灯します。

※車から離れるときは、バッテリー上がりをふせぐため、必ずライティングスイッチを「OFF」にしてください。

フォグランプスイッチ

雨や霧などの悪天候下で視界を確保します。ヘッドランプまたは車幅灯が点灯しているときに使用できます。

丰D	フロントフォグランプが点灯
OFF	消灯

フロントワイパー＆ウォッシャースイッチ

レバーを操作してフロントワイパーの作動を選択します。エンジンスイッチが「ON」のときに使用できます。

ウォッシャー液を出します。フロントワイパーが連動して作動します。

MIST	一時作動
OFF	停止
INT	間欠作動 リングを回して間欠作動の時間を調整することができます。 作動頻度：減 作動頻度：増
LO	低速作動
HI	高速作動

プッシュスタートシステム

モードの切り替え

ブレーキペダル (AT 車) またはクラッチペダル（MT 車）を踏まずにプッシュエンジンスイッチを押すと、**OFF→アクセサリーモード→イグニッション ON モード→OFF** の順にモードが切りかわります。

キーレスアクセス&プッシュスタート表示灯の状態

OFF
消灯

アクセサリーモード
緑色にゆっくり点滅

イグニッションONモード
緑色にゆっくり点滅

エンジンのかけ方

①アクセスキーを携帯し運転席に座ります。
②駐車ブレーキがかかっていることを確認します。
③セレクトレバーが P の位置にあることを確認します。(AT 車) / チェンジレバーがニュートラルの位置にあることを確認します。(MT 車)
④ブレーキペダルをしっかり踏みます。(AT 車) / クラッチペダルをしっかり踏みます。(MT 車)
（キーレスアクセス&プッシュスタートシステム表示灯が緑色に点灯します。）
⑤ブレーキペダルを踏んだまま、プッシュエンジンスイッチを押します。(AT 車) / ブレーキペダルとクラッチペダルを確実に踏んだまま、プッシュエンジンスイッチを押します。(MT 車)

ブレーキペダルとクラッチペダルを踏み込む

ブレーキペダルを踏み込む

キーレスアクセス&プッシュスタート表示灯が緑色に点灯

プッシュエンジンスイッチを押す

※強い電波ノイズや、アクセスキーの電池残量不足でアクセスキーが正常に作動しないときのエンジン始動

①セレクトレバーが P (AT 車)またはチェンジレバーがニュートラル(MT 車)の状態で、ブレーキペダル(AT 車)またはブレーキペダルとクラッチペダル(MT 車)をしっかり踏みます。
②アクセスキーのスバルエンブレム面で、プッシュエンジンスイッチにふれます。(アクセスキーを検知するとブザーが鳴り、ON モードへ切りかわります。)
③ブレーキペダル(AT 車)またはブレーキペダルとクラッチペダル(MT 車)をしっかりと踏み込んで、キーレスアクセス&プッシュスタート表示灯が緑色に点灯していることを確認します。
④プッシュエンジンスイッチを押してください。

エンジンの止め方

①車両を停止させます。
②セレクトレバーを P (AT 車)、チェンジレバーをニュートラル(MT 車)の位置にします。
③駐車ブレーキをかけます。
④ブレーキペダル（AT 車）、クラッチペダル（MT 車）から足を離します。
⑤プッシュエンジンスイッチを押します。
⑥キーレスアクセス&プッシュスタート表示灯が消灯していることを確認します。

※セレクトレバーが P 以外でエンジンを停止させた場合、プッシュエンジンスイッチのモードは「アクセサリーモード」になり「OFF」にはなりません。
車両から離れるときは P でエンジンを停止し、電源が「OFF」になっていることを確認してください。

走行中はプッシュエンジンスイッチにさわらないでください。プッシュエンジンスイッチを3秒以上押し続けるか、すばやく3回連続で押すとエンジンが停止します。緊急事以外は本操作をしないでください。

プッシュスタート装備車以外でエンジンスイッチからキーを抜くときは、ACC の位置からキーを押し込みながら LOCK に回してください。

ACCでキーを押し込み、LOCKに回します

ZC6-002001～

チェンジレバー（MT車）／セレクトレバー（AT車）

チェンジレバー（MT車）

クラッチペダルをしっかり踏み、チェンジレバーをゆっくり操作します。

Ⓡへのシフト操作

プルリングを引き上げながら、Ⓡに入れます。

セレクトレバー（AT車）

P：パーキング（駐車またはエンジン始動）
R：リバース（後退）
N：ニュートラル（動力が伝わらない状態）
D：ドライブ（通常走行・１速～6速まで自動変速）
M：マニュアル（マニュアルモード走行）

➡ エンジンスイッチが“ON”、プッシュエンジンスイッチがイグニッション ON モードの状態で、ブレーキペダルを踏んだまま操作します。

➡ そのままゲートに沿って動かします。(P から D のあいだは安全のためブレーキペダルを踏み、車を完全に止めてから操作してください。)

マニュアルモード　※詳細は取扱説明書 2 章をご覧ください。

セレクトレバーを D から M に動かすとマニュアルモード走行になります。シフトアップ / ダウン可能表示灯が点灯しているあいだ、セレクトレバーまたはパドルシフトで変速できます。
セレクトインジケーターに [M] が点灯し、１～6速のあいだで選択されているギヤ段が表示されます。

セレクトインジケーター

シフトアップ可能表示灯
シフトダウン可能表示灯

パドルシフト（AT車）

マニュアルモードで変速する時に使用します。

1段下のギヤに変速
左側（−）のレバーを手前に引きます。

1段上のギヤに変速
右側（+）のレバーを手前に引きます。

D レンジでの操作（一時的なマニュアルモード走行）

走行中、D のままパドルシフトを操作すると一時的にマニュアルモード走行に切り替わります。セレクトインジケーターに [D] が点灯し、選択されているギヤ段が表示されます。

★一部グレードのみに装着されている機能・装備ついては マークがついています。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

AT スポーツ／スノーモードスイッチ

走行・使用条件にあわせてモードを選択できます。

通常走行モード

通常走行

スポーツモード

スポーティな走行、カーブの多い山間地などの走行に適したモードです。
作動中は SPORT 表示灯 SPORT が点灯します。

スノーモード

雪道など、滑りやすい路面での発進・走行に適したモードです。
作動中は SNOW 表示灯 SNOW が点灯します。

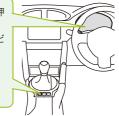
スポーツモード・スノーモードを解除するときは、もう一度同じスイッチを押します。

VSC（VDC） SPORTモードスイッチ

スイッチを押すと、VSC(VDC) SPORT モードに切りかわります。
VSC（VDC） SPORT 表示灯 VSC SPORT と
VSC（VDC） OFF 表示灯 OFF が点灯します。

詳細は取扱説明書を参照してください。

VSC（VDC） OFFスイッチ（TRC OFFスイッチ）

TRC（トラクションコントロール）を停止したい場合に押します。
もう一度スイッチを押すと、システム作動可能状態にもどります。
TRC が停止しているときは、TRC OFF 表示灯 TRC OFF が点灯します。

TRC と VSC（VDC）を停止するには

TRC と VSC（VDC）を停止するには停車時に VSC(VDC) OFF スイッチを押し3秒以上保持してください。
詳細は取扱説明書を参照してください。

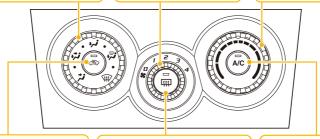
ZC6-002001〜

エアコンの操作

マニュアルエアコン

吹き出し口切り替えダイヤル
吹き出し口を切り替えます。

風量調整（ファン）ダイヤル
風量を調整します。

温度調整ダイヤル
温度を調整します。

内外気切り替えスイッチ
内気循環と外気導入を切り替えます。
内気循環のとき表示灯が点灯します。
※通常は外気導入をお使いください。

リヤウインドゥデフォッガースイッチ
リヤウインドゥの曇りを取ります。（ヒーテッドドアミラー装着車は同時にヒーテッドドアミラーが作動します。）約１５分で自動的に OFF になります。

A/C スイッチ
エアコンの ON/OFFを切り替えます。

フルオートエアコン

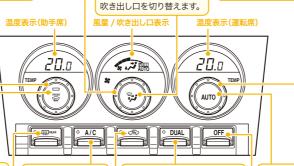
設定温度にあわせて吹き出し口、風量、冷房・除湿、内外気切り替えをを自動で調整します。

温度調整ダイヤル（助手席側）
室内温度を調整します。
独立モードの時に運転席と助手席別々に温度を設定できます。

風量調整（ファン）ダイヤル
風量を調整します。

温度調整ダイヤル（運転席側）
室内温度を調整します。
独立モードの時に運転席と助手席別々に温度を設定できます。

吹き出し口切り替えスイッチ
吹き出し口を切り替えます。

温度表示（助手席）
風量 / 吹き出し口表示
温度表示（運転席）

デフロスタースイッチ
フロントガラス、サイドガラスの曇りや霜を取ります。

A/C スイッチ
エアコンの ON/OFFを切り替えます。

独立 / 連動モード切り替えスイッチ
運転席側と助手席側の温度を別々に設定できます。

AUTOスイッチ
フルオートで使うときに押します。

リヤウインドゥデフォッガースイッチ
リヤウインドゥの曇りを取ります。（ヒーテッドドアミラー装着車は同時にヒーテッドドアミラーが作動します。）約１５分で自動的に OFF になります。

内外気切り替えスイッチ
内気循環と外気導入を切り替えます。
内気循環のとき表示灯が点灯します。
※通常は外気導入をお使いください。

OFFスイッチ
送風を止めるときに押します。

オドメーター／トリップメーター

“ODO/TRIP”スイッチを押すごとに、表示が切りかわります。

※エンジンスイッチが“ACC”または“LOCK”のとき（キーレスアクセス&プッシュスタート装着車以外）、またはプッシュエンジンスイッチがアクセサリーモードまたは OFF のとき（キーレスアクセス&プッシュスタート装着車）のみ表示されます。

マルチインフォメーションメーター

外気温や走行に関する様々な情報を表示します。

時計／非常点滅灯スイッチ／助手席シートベルト警告灯

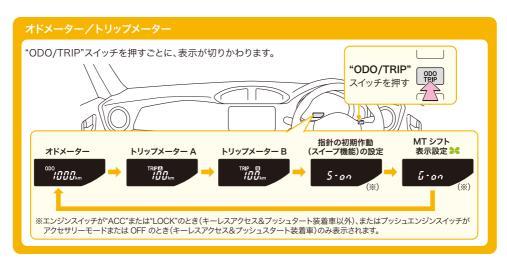
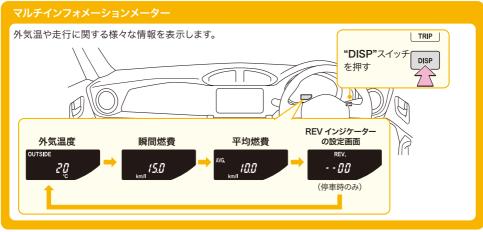
時計

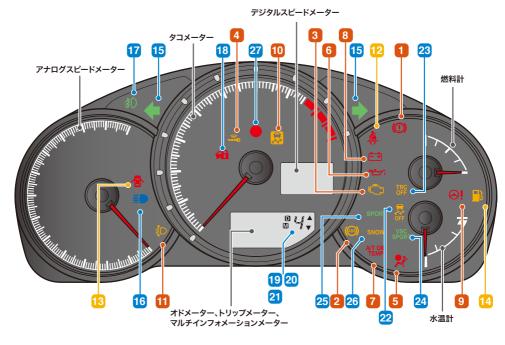
“時”を調整する：「H」ボタン
“分”を調整する：「M」ボタン
“分”を 00 にする：「:00」ボタン

非常点滅灯スイッチ

スイッチを押すと、全ての方向指示灯が点滅します。もう一度押すと消灯します。

助手席シートベルト警告灯

助手席シートベルト未着用時に点灯します。

5 メーター•表示灯•警告灯

ZC6-002001～

※エンジン始動直後は自己診断のため数秒間点灯するものがあります。

1 ブレーキ警告灯

駐車ブレーキが解除されていないとき、ブレーキ液が不足しているとき、ブレーキ系統の異常時に点灯。

2 ABS&ブレーキアシスト警告灯

アンチロックブレーキシステム(ABS)、ブレーキアシストに異常があるとき点灯。

3 エンジン警告灯

エンジン電子制御システム、電子制御スロットル、オートマチックトランスミッション電子制御システムに異常があるとき点灯。

4 キーレスアクセス & プッシュスタート表示灯

緑色：エンジン始動可能時点灯。ステアリングロック未解除で早点滅。
黄色：システム異常時点滅&ブザー。詳細は取扱説明書を参照。

5 SRSエアバッグ／プリテンショナー警告灯

エアバッグシステム、プリテンショナー付きシートベルトシステムに異常があるとき点灯。

6 オイルプレッシャー警告灯

エンジンオイルの圧力に異常があるとき点灯。

7 オートマチックトランスミッション油温警告灯

A/T OIL TEMP

オートマチックトランスミッションフルードの温度が高くなると点灯。

8 チャージ警告灯

充電系統に異常があるとき点灯。

9 ステアリング制御警告灯

電動パワーステアリングに異常があるとき点灯。

10 スリップ表示灯

VSC(VDC)システム、TRC システムに異常があるとき点灯。
VSC(VDC)、TRC 作動中は点滅。

★グレードにより装備されていない機能もありますが、レイアウト上全ての表示灯・警告灯を記載しています。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

11 オートヘッドランプレベライザー警告灯

オートヘッドランプレベラー（自動光軸調整システム）に異常があるとき点灯。

12 運転席シートベルト警告灯

運転席シートベルト未着用時に点灯。

13 半ドア警告灯

いずれかのドアまたはトランクが確実にしまっていないときに点灯。

14 燃料残量警告灯

燃料残量が約 7L 以下になると点灯。

15 方向指示器表示灯

方向指示器の点滅を表示。電球切れのときは点滅速度が早くなる。

16 ハイビーム／パッシング表示灯

ヘッドランプが上向きのとき点灯。パッシング時も点灯。

17 フロントフォグランプ表示灯

フロントフォグランプが点灯しているとき点灯。

18 セキュリティ表示灯

盗難防止機能がはたらいているとき点灯 / 点滅。詳しくは取扱説明書を参照。

19 セレクトインジケーター

選択しているセレクトレバー位置を表示。（AT 車）

20 シフトアップ／ダウン可能表示灯

シフトアップ／ダウン可能表示灯▲▼が点灯しているあいだ、セレクトレバーまたはパドルシフトで変速できます。（AT 車）
詳しくは P10参照。

21 シフトポジション表示灯/シフトアップ表示灯

選択しているシフトポジションを表示。シフトアップ表示灯▲が3回点滅してシフトアップのタイミングをお知らせ。（MT 車）

22 VSC（VDC）OFF表示灯

VSC（VDC）OFF スイッチまたは VSC（VDC）SPORT モードスイッチを押して VSC（VDC）を作動停止にしたとき点灯。

23 TRC OFF表示灯

VSC（VDC）OFF スイッチを押して TRC を作動停止にしたとき点灯。

24 VSC(VDC) SPORTモード表示灯

VSC（VDC）SPORT モードスイッチを押し VSC（VDC）SPORT モードにすると点灯。

25 SPORT表示灯

AT スポーツスイッチを押しスポーツモードにすると点灯。
詳しくは P11参照。

26 SNOW表示灯

スノーモードスイッチを押しスノーモードにすると点灯。
詳しくは P11参照。

27 REV表示灯

設定したエンジン回転数に到達すると点灯＆ブザー。

1～11	異常時に点灯／点滅。取扱説明書を確認の上、お近くのスバル販売店へご相談ください。
12～14	取扱説明書記載の正しい対応方法に従ってください。
15～27	各装置の状態を示します。

日常点検

日常点検とは、日頃ドライバー自身の責任で行うように法律で義務づけられた点検です。
安全に走行するために大切な項目ばかりですので、日常点検を実施するように心掛けてください。

点検方法はメンテナンスノート４章をお読みください

エンジンルーム内

下記の項目の内容量を点検してください。

車のまわり

●タイヤの空気圧 / き裂、損傷、異常摩耗がないか / 溝の深さを点検します。

4輪とも必ず、指定サイズ、同一サイズ、同一メーカー、同一銘柄および同一トレッドパターン（溝模様）のタイヤを装着してください。
4輪とも同じタイヤを使用しないと、駆動システムを損傷したり、最悪の場合火災に至る可能性があります。

●各ランプ、方向指示器を作動させ、状態を点検します。レンズの汚れ、損傷も点検します。

運転席に座って

●エンジンのかかり具合、異音の有無を点検します。
●ブレーキペダルの踏みしろを点検します。
●ウインドゥウォッシャーの噴射状態を点検します。
●ワイパーの払拭状態の点検をします。

走行して

●ブレーキのきき具合を点検します。
●エンジンの低速および加速状態を点検します。
●運行において異常が認められた箇所を点検します。

困ったときは

取扱説明書の巻末**「症状別さくいん」**を参照してください。取扱説明書に記載がある方法で対処しても作動しない、改善しないときは、スバル販売店にご連絡ください。

お問い合わせ、ご相談はお近くのスバル販売店、または下記の窓口へお願いいたします。

SUBARUお客様センター

SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。
(1) ご意見／ご感想／ご案内（カタログ、販売店、転居お手続 他）
(2) お問い合わせ／ご相談

SUBARUコール 0120-052215

受付時間 【平日】9：00～17：00
【土日祝】9：00～12：00、13：00～17：00

※平日の12：00～13：00および土日祝は（1）のインフォメーションサービスのみとなります。

富士重工業株式会社
スバルカスタマーセンターお客様相談部
〒160-8316 新宿区西新宿1-7-2（スバルビル）

お問い合わせ先スバル販売店

●スバル最新情報をインターネットで。 **www.subaru.jp**

富士重工業株式会社
スバルカスタマーセンター
〒160-8316 東京都新宿区西新宿1-7-2 スバルビル

発行 2012年2月 Printed in Japan NK
Publication No. F4400JJ-A